

第6回 西蒲区自治協議会 議事概要

日時：令和6年9月26日（木）

午後1時30分～午後2時50分

場所：岩室地区公民館 1階 講堂

<p>事務局 (藤田補佐)</p>	<p>皆さま、本日はお忙しいところご出席いただきまして、誠にありがとうございます。お時間となりましたので、ただ今より、令和6年度第6回西蒲区自治協議会を開催します。</p> <p>初めに本日の会議資料の確認をお願いします。</p> <p>事前に送付した資料としまして、資料1-1から1-3、各部会の会議概要。資料2、読書バリアフリーの推進について。資料2の別紙1、「読書のバリアフリー」啓発リーフレット。資料2の別紙2、読書バリアフリー体験会のチラシ。資料4、令和6年度西蒲区自治協議会委員研修開催要項。</p> <p>続いて、本日、机上にお配りした資料としまして、本日の次第。資料3、「出張！なんでも鑑定団 in 新潟市西蒲区」事業概要と、チラシ、ポスター。続いて、参考資料としまして、「学びと体験でつながろう にしかんライフフェス田」スタッフ用資料。「ぐる～んとつなぐれ 西蒲9コミ協大運動会 IN 城山」のチラシ。「だがしや楽校」のチラシ。「まきぐるめ&マーケット in 多加良まつり」のチラシ。にしかん応援隊募集シート。保健福祉部会の「支え合いの大切さを広める標語募集」のチラシ。「越後にしかわ時代激まつり」のチラシ。</p> <p>資料は以上となりますが、不足などございませんでしょうか。</p> <p>それではこれ以降の会議については、新潟市区自治協議会条例第9条の規定により、吉田会長から議長として進行をお願いします。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>皆さまお疲れさまです。今日は議会中のため、区長は議会に行っており欠席です。</p> <p>いよいよ来月、3部会合同の事業が開催されます。皆さまのおかげで、良いものが出来上がってきているのではないかと思います。また、西蒲区の事業として、なんでも鑑定団を呼ぶことが決まりました。報道発表もされています。そういったことを踏まえて、皆さまから今日もいろいろご意見を欲しいと思います。</p> <p>任期も残り少なくなってきましたが、より活発に意見を欲しいするとともに、今期が無事に終わることができるように、皆さま方にご協力お願いします。</p> <p>また、イベントも9月、10月と盛り沢山になっていますので、いろいろなところに足を運んでいただき、地域の特性といったものを見ていただくと、西蒲区全体としての考え方の参考になるのではないかと思います。よろしくをお願いします。</p> <p>また、先日の大雨の時に、間瀬地区では避難など大変だったと思います。いつ集中豪雨になるのかは分かりませんので、日頃から防災をしっかりと</p>

	<p>行っていただければと思います。</p> <p>それでは、本日もよろしく申し上げます。議事を進行してまいります。</p> <p>初めに、本日の委員の出席状況と傍聴者について、事務局から報告をお願いします。</p>
事務局 (藤田補佐)	<p>委員の出席状況についてご報告します。委員 29 名のうち、本日の出席者は 24 名であり、過半数の出席を確認しております。</p> <p>従いまして、新潟市区自治協議会条例第 9 条の会議の運営規定を満たしておりますことをご報告申し上げます。</p> <p>また、傍聴についてございませんが、報道は新潟日報社が来場しております。</p> <p>事務局および報道機関では、写真撮影ならびに録音をしますのでご了承ください。</p>
議長 (吉田会長)	<p>それでは議事に入ります。議事 (1)「各部会の状況について」です。</p> <p>各部会長は、前回の部会について、総務部会、保健福祉部会、まちづくり・産業部会の順に説明者席で報告をお願いします。</p> <p>それでは初めに、総務部会古島部会長、お願いします。</p>
(古島委員)	<p>総務部会の古島です。総務部会から報告します。</p> <p>資料 1-1 をご覧ください。先月行いました第 5 回総務部会では、区役所企画事業について、総務部会の所管するテーマにおいて、委員から提出のあったアイデアを協議しました。協議の結果、空き家を作らないためのアイデアを中学生に考えてもらい zoom など使って共有をすること、公共交通や移動手段の確保について行政と住民が一緒に考えていくチームを作る、という内容で提案することとしました。</p> <p>「学びと体験でつながろう にしかんライフフェス田」について、チラシの校正確認と、サバイバルブースにて配布するアンケートについて、協議を行いました。チラシについては、すでに完成しておりますので、詳細は割愛します。アンケートについては、参加者に小学生もいるため、子ども向けの分かりやすい内容に作り替えることとしました。また、協議の結果、サバイバルブースは、古島・柳原副部会長・小林正委員・渡辺美代子委員・遠藤委員・青柳委員・渡辺忠矢委員で運営をするほか、ボランティアにも入っていただき、委員のみに負担がかたよらないようにすることとしました。</p> <p>減災に関する事業についても協議を行いました。資料 1-1 に記載のとおり、意見が出ましたので、本日の部会で詳細を検討していく予定です。総務部会からは以上です。</p>
議長 (吉田会長)	<p>ありがとうございました。今ほどの説明について、なにかご意見・ご質問はありますか。</p> <p>よろしいでしょうか。ありがとうございました。</p> <p>続きまして、保健福祉部会岩崎部会長、お願いします。</p>
(岩崎委員)	<p>保健福祉部会岩崎です。保健福祉部会から報告します。</p>

	<p>先月開催しました第 5 回保健福祉部会では、令和 7 年度特色ある区づくり事業と令和 6 年度区自治協議会提案事業について、協議しました。</p> <p>令和 7 年度特色ある区づくり事業の区役所企画事業については、イノシシ等の野生生物の目撃情報の増加や、農作物への被害という現状に対して、野生生物の実態調査を行い、有効な対策を検討し、必要に応じて捕獲器等の整備を行ってほしいということを提案することとしました。</p> <p>令和 6 年度区自治協議会提案事業については、支え合いの大切さを広める標語の募集事業、「学びと体験でつながろう にしかんライフフェス田」、オレンジ・ランプ上映会&丹野智文さん講演会、の 3 点について協議を行いました。</p> <p>標語の募集事業については、9 月中旬から標語の募集を開始しています。前回、皆さまにチラシの案をお配りしましたが、本日は、確定したチラシをお配りしております。前回のチラシから変更になったところは、副賞について、最優秀、優秀賞ともに増額をしました。また、裏面は応募用紙になっており、インターネット・メール・fax・郵送で応募いただけますので、ぜひ、周知をいただくとともに応募もお待ちしております。</p> <p>「学びと体験でつながろう にしかんライフフェス田」「オレンジ・ランプ上映会&丹野さんの講演会」については、資料のとおりです。以上、保健福祉部会からの報告を終わります。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございました。今ほどの説明について、なにかご意見・ご質問はありますか。</p> <p>標語の募集については、副賞金額を上げていただき、ありがとうございました。ぜひ皆さま、各母体に周知をしていただくとともに、個人的にもどんどん PR していただき、多くの作品が応募されることを祈っておりますので、ご協力をお願いします。</p> <p>よろしいでしょうか。大変ありがとうございました。</p> <p>続きまして、まちづくり・産業部会大橋部会長、お願いします。</p>
<p>(大橋委員)</p>	<p>ご苦労さまです。まちづくり・産業部会から報告します。</p> <p>会議の内容としては、まず区づくり事業についてということで、区役所企画事業へのアイデアについて検討しました。特に、農水産物などの西蒲区の特産品を一堂に集めて販売できるといいのではないかと、というような意見が出され、さらに、その場所になしかん観光周遊ぐる～んバスが通ればより良いのではないかと、ということになりました。また、西蒲区は特に人口が減っていたり、少子高齢化の問題もあります。そんな中でも、一生懸命頑張っているよということで、2 つ目については、地域活動を活発に行っている若手団体、そういう方も結構いるので、そのような頑張っている団体をもっと PR をしてもいいのではないかと、という意見も出ました。</p> <p>自治協議会提案事業については、「にしかん応援隊」の PR イベントについて、来年 2 月 8 日の土曜日に巻文化会館で開催するという決まりました。詳細は、これから検討するところもあるのですが、ナマラの江口様の</p>

	<p>名前があがるなどしており、今後詰めていく予定です。</p> <p>「学びと体験でつながろう にしかんライフフェス田」については、前日および当日の委員の出欠と、チラシの内容の確認をしました。来月 19 日が開催日ですので、全員で確認をしたというところです。以上が、前回の会議内容です。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>今ほどの説明について、資料 1-3 には、応援隊の PR イベントについて、令和 6 年とありますが、令和 7 年の間違いですね。正しくは、令和 7 年 2 月 8 日ですので、訂正をお願いします。</p> <p>なにかご意見・ご質問はありますか。</p> <p>応援隊について、皆さまご協力をいただきありがとうございました。後ほど説明がありますが、最近参加者が少ない状態になっていますので、皆さまから周知いただくなり、参加いただくなり、よろしくをお願いします。また、このイベントをきっかけに、応援隊がさらに活用されるよう、協議もいただければと思います。</p> <p>よろしいでしょうか。大変ありがとうございました。</p> <p>それでは議事 (1) を終了します。</p> <p>次に、報告 (1)「読書バリアフリーの推進について」です。西川図書館長、お願いします。</p>
<p>事務局 (辰口西川図書館長)</p>	<p>皆さま、こんにちは。西川図書館の辰口です。日頃より、図書館行政にご協力をいただきありがとうございます。</p> <p>読書バリアフリーについてご報告します。資料 2 をご覧ください。</p> <p>1 新潟市読書バリアフリー推進計画の策定についてです。今年 4 月に計画を作成しました。障がいの有無に関わらず、全ての市民が読書を通じて文字・活字文化の恩恵を受けることができる社会を目指し、生涯にわたる学びや成長を支える読書活動を推進していきます。</p> <p>2 計画の対象です。目が見えない方、見えづらいという方や、読み書き障がいなどの発達障がいのある方、また、本が持てない、ページがめくれないという方など、活字による読書が難しい方を対象としています。障がい者手帳の有無は問いません。</p> <p>3 今後の予定についてです。読書バリアフリーについて、多くの方の認知度を高めるため、情報発信に取り組んでいきます。</p> <p>次に、配布資料をご覧ください。「読書のバリアフリー」というリーフレットを作成しました。自分に合った読書のかたちはどのようなものだろう、ということで、耳で聴く、文字の大きさや背景色を変えて読む、触って読む、という様々な読書のかたちの紹介や、読書をサポートする機器・道具の紹介をしています。このリーフレットは、学校や公共施設のほか、広く配布する予定です。ご一読いただき、ご家族、ご友人、お知り合いの方などにお声がけいただければと思います。右ページの真ん中に載っている「リーディングトラック」はこちらになります。もし、ご興味ある方いらっしゃいま</p>

	<p>したらお声がけください。こちらはリーディンググループになります。</p> <p>さらにもう1枚、A4のチラシをお配りしました。中央図書館のエントランスを会場に、10月3日から11月5日まで、読書バリアフリー関連展示を行い、10月5日の土曜日には、読書バリアフリー体験会を実施します。組み立て式メガネで見えづらさを体験したり、電子書籍や様々な読書支援機器を体験したりできる機会となっています。ぜひ足を運んでいただければ幸いです。</p> <p>今後も、誰もが利用しやすい書籍や電子書籍などの数を増やし、一人ひとりの見え方、読書の難しさに対応する、円滑な利用の支援を進めていきます。説明は以上です。ありがとうございました。</p>
<p>議長 (吉田委員)</p>	<p>ありがとうございました。今ほどの説明について、なにかご質問・ご意見はありますか。</p> <p>10月5日に体験会がありますので、ぜひ皆さま色々な方に周知していただきますよう、お願いします。申込み不要と書いてありますので、ぜひ、積極的にお願いします。</p> <p>よろしいでしょうか。大変ありがとうございました。</p> <p>続きまして、報告(2)『出張！なんでも鑑定団 in 新潟市西蒲区』の開催についてです。地域総務課長、お願いします。</p>
<p>事務局 (高橋地域総務課長)</p>	<p>皆さまお疲れさまです。地域総務課長の高橋です。報告(2)、「出張！なんでも鑑定団 in 新潟市西蒲区」についてご説明します。お手元に配布しております、資料3をご覧ください。</p> <p>西蒲区では、今年度の特色ある区づくり事業として、西蒲区にぎわい創出事業を約400万円予算計上し、事業を実施したいと考えています。この事業では、西蒲区の地域や世代を超えた一体感の醸成、地域の活性化、文化振興、観光振興を図ることを目的として、テレビ番組で有名な「出張！なんでも鑑定団」を西蒲区で収録することに決定しました。その概要について報告します。</p> <p>実施概要ですが、収録日は令和7年2月1日の土曜日、巻文化会館において公開収録を予定しています。この事業を地域、農業、商工業、観光、文化、行政で連携して進めるために、9月4日に実行委員会を設立しました。実行委員会の構成メンバーは、自治協議会、農業協同組合、商工会連絡協議会、観光協会、文化団体、西蒲区役所で構成し、自治協議会からは吉田会長から委員に就任いただき、副実行委員長に就いていただいています。なお、実行委員長については、区長が務めます。実施体制としては、NSTにイベントの運営委託を行います。</p> <p>次に広報計画です。鑑定団を区民の皆さまから広く知っていただくために、区内外の公共施設、関係機関の窓口など、チラシやポスターなどを設置しています。また、区のSNSやホームページも活用して広報するとともに、NSTによるCM放送も行われています。9月24日から情報解禁して、広報を行っており、皆さまへの報告が遅れてしまいましたが、実施の決定や公開の</p>

	<p>都合もありましたので、ご了承いただければと思います。また、本日お手元に、チラシとポスターを配布しました。ぜひ皆さまからも、PRにご協力をお願いします。</p> <p>今後のスケジュールですが、10月1日の自治会経由でのチラシの全戸配布を検討しています。また、お宝の募集と観覧の募集の締め切りは、11月22日、金曜日となっています。多くの区民の皆さまから、鑑定品や観覧の募集をしていただき、西蒲区を盛り上げ、区民の皆さまからお楽しみいただきたいと思っています。ぜひ皆さまからご協力をお願いします。説明は以上となります。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございました。補足ですが、ぜひ選出母体へもPRをしていただき、お宝を最低100人、100点ではないですよ。100人以上の方から申し込みいただきたいという話がありますので、できれば西蒲区内から100人の申し込みが出るようにお願いしたいと思います。申し込みの際には、エピソードが必要になるのですが、結構重要になるようです。お宝の選考はテレビ局が行いますので、誰が受かるか分かりませんが、西蒲の人が誰も出ていないという悲しいことのないように、ぜひ皆さまから出していただくようお願いいたします。</p> <p>観覧の募集についても、全部テレビ局がやりますので、とにかく皆さまからは、お知り合いの方にもお声がけいただき、より多くの方から出していただき、西蒲区内の人が多く会場に来られるように、ご協力をお願いします。また、当日の収録の時に、西蒲をPRする賑やかなものをステージ上に上げるということは今回できませんので、とにかく収録が来るということで、盛り上がり、さらに、西蒲の素晴らしいお宝が出れば、例えば温泉宿であればPRにもなると思いますので、周知をよろしくお願いします。</p> <p>こちらについて、なにか質問・意見はございますでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、報告(2)を終了します。</p> <p>次に、報告(3)「令和6年度 西蒲区自治協議会委員研修について」です。地域総務課長より、説明をお願いします。</p>
<p>事務局 (高橋地域総務課長)</p>	<p>報告の(3)、「令和6年度 西蒲区自治協議会委員研修について」です。資料4をご覧ください。</p> <p>毎年、西蒲区自治協議会では、委員の見識を深め、さらなるスキルアップを目的として、区自治協議会委員研修を行っています。</p> <p>今年度は、秋葉区自治協議会会長の中島純様を講師としてお招きし、「秋葉区自治協議会の取り組み」についてご講演をいただきたいと考えています。</p> <p>他の区の取り組み事例を聞き、今後の自治協議会や部会の取り組みの参考にさせていただくほか、自治協議会とコミュニティ協議会の更なる連携や、委員自らの地域での活動・役割などについて、改めて考えていただくきっかけとなればと考えています。</p>

	<p>開催日時については、10月31日の自治協議会本会議前に開催し、ご講演を45分、質疑応答15分の、計60分を予定しています。説明は以上です。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございました。補足ですが、調整部会において、いろいろ意見が出まして、有名な方を呼ぶという話もあったのですが、問い合わせたらその方はもう講演やっていないということで。それで、ナマラさんだと昨年とかぶってしまうので、私の方で、ここにも目的に書いてありますが、秋葉区自治協議会や秋葉区の各コミ協は、自治協が中心となって、コミュニティ未来ビジョンというものを作っているということで、それについてぜひお話をお聞きしたいと思い、提案しました。自治協とコミ協など、連携をしていくのが自治協議会のあり方だと思っていますので、ぜひその辺りについて、秋葉区自治協の中島会長、大学の教授でもありますので、お話しをお聞きしたく決定しました。よろしくお願ひします。</p> <p>こちらについて、なにかご意見・ご質問はありますでしょうか。よろしいでしょうか。ぜひ参加をお願いします。大変ありがとうございました。</p> <p>それでは報告(3)を終了します。</p> <p>次に、報告(4)「『学びと体験でつながろう にしかんライフフェス田』について」についてです。古島プロジェクトリーダー、鈴木委員、大橋委員、お願ひします。</p> <p>いよいよ迫ってきました、にしかんライフフェス田です。全体で会議するのはこれが最後になりますので、不明な点は今日聞いていただければと思います。</p>
<p>(古島委員)</p>	<p>古島です。「学びと体験でつながろう にしかんライフフェス田」について、これまでプロジェクトチームのメンバーで協議し、決定した内容をご報告します。初めに、私から運営マニュアルとチラシについて、報告します。お手元の運営マニュアルをご覧ください。</p> <p>運営マニュアルの表紙に記載の各部会のテーマについて、改めてご確認をお願いします。当日イベント終了後に、部会ごとの臨時部会を開催します。その際に、皆さまから事業評価につなげるためのコメントをいただきます。ですので、ここに記載のテーマを意識して、当日、業務に従事するようお願ひします。</p> <p>続きまして、3ページ目をご覧ください。実施概要です。開催日時は、10月19日、土曜日、午前10時から午後3時までとなります。入場料は無料ですが、ブースによっては参加費がかかる場所もあります。イベントの内容ですが、ステージイベント、展示・体験ブース、車両展示、商工会等による飲食ブースが設置されます。ここで、イベントの中止判断について説明します。3ページ下段のイベント中止の判断をご覧ください。イベント自体は雨天決行ですが、台風などの災害級の荒天が予想される場合は、中止の可能性がります。中止の場合は10月17日、木曜日にご連絡します。雨天が予想される場合、ステージイベントについても10月17日、木曜日に判断し、</p>

中止となった場合はご連絡をします。そのほかのブースは、出店者によって中止の判断をお願いします。なお、中止される場合は、前日 15 時までに事務局宛てにご連絡をお願いします。中止判断は 2 つのパターンがあり、今ほど申し上げたとおり台風などの災害級の荒天予想と、雨天の予想ということになります。

続きまして、4 ページをご覧ください。全体スケジュールについて説明します。まず、10 月 18 日、金曜日です。委員の皆さまは、午前 9 時半から準備にご協力をお願いします。作業内容は、後ほどご説明します。委員の皆さまによる会場設営が完了した後に、屋内コート内に出店される団体様から道具などを搬入していただきます。搬入できる時間は、午後 3 時から午後 5 時の間です。次にイベント当日、10 月 19 日、土曜日です。午前 8 時半までに屋内コートと屋外に長机・いすを設置、屋外にはテントも設置します。その後、ブースの出店者が午前 8 時半以降に準備を始めます。午前 9 時頃から、はたらくくるまの車両が乗り入れます。同じ時間帯に、ボランティアが集合し、9 時 20 分頃から 5 分程度、注意事項の伝達などの簡単な全体ミーティングを行い、イベントの開始となります。午後 3 時にはイベント終了、片付けを開始して、午後 4 時半頃には出店者は完全撤収を予定しています。午後 5 時には、私ども委員とボランティアの完全撤収を目標とします。

続きまして、駐車場についてです。関係者の駐車場については、資料に記載の図のとおりです。テニスコート側の駐車場に、間手橋側から入ったほうがいいのですが、砂利の駐車場がありますので、そこに停めていただければと思います。午前 9 時から駐車場整理の業者が整理を開始します。関係者の駐車場では、警備員が駐車許可証を確認します。ですので、忘れずにお持ちください。なお、イベントの当日、場内の安全性の確保の観点から、終日車両通行止めとなります。記載のとおり、イベントが始まりますと場内には入れません。

続いて、5 ページをご覧ください。団体と物品のリストです。団体ごとに使用する長机、いす、テントの数が記載されていますので、ご参考にご覧ください。イベント終了後、ブース内で長机、いす、テントを畳んだ状態で、一旦スタッフへお声がけをいただきます。声がかかり次第、委員による数の点検を行います。役割分担は後ほどご説明します。

続きまして、6 ページから 9 ページに、各ブースの配置やステージイベントについて記載をされていますので、後ほど各自で読んで確認をしておいてください。また、10 ページから 11 ページには、施設の利用における注意事項、緊急時対応について記載されていますので、これも各自でお読みください。

続きましてチラシです。10 月 1 日基準の自治会配布で全戸配布をする予定です。その後、公共施設に順次設置される予定です。私からは以上です。

続きまして、企画広報部の鈴木委員、物品調達部の大橋委員から、決定し

	<p>た内容を報告します。まずは、企画広報部の鈴木委員、お願いします。</p>
<p>(鈴木委員)</p>	<p>ライフフェス田の企画広報部からの説明となります。</p> <p>まずは、キーワードラリーについて説明します。チラシの裏面をご覧ください。キーワードラリーの言葉を掲示する場所は、ホッケー場、アスレチック広場、芝生広場、芝生広場横道路、屋内コートに2つ、野球場の脇、ということで、全部で7か所の掲示をすることになります。キーワードは「#にしかんぐー」という言葉です。7文字になります。このキーワードラリーに参加すると、参加賞がもらえます。お菓子と防災グッズで、防災グッズはライト付きホイッスルで、合計300個用意していますので、好きなものを選んでもらいます。</p> <p>続きまして、マイクロバスです。中之口・潟東方面と西川方面の運行案内をご覧ください。9月15日付けで、中之口と潟東と升潟において、回覧板で回してもらっています。中之口と潟東のルートですが、午前9時50分に中之口出張所を出発し、その次が潟東出張所を10時15分に出発、10時40分に城山運動公園に到着となります。2時間ほど滞在し、帰りは1時10分に城山を出発し、1時40分に潟東、1時55分に中之口出張所に到着する予定です。西川と升潟のルートは、10時半に升潟小学校の横にあります駐車場を出発し、城山運動公園に10時50分に到着。2時間ほど滞在して、1時20分に城山を出発し、1時40分に升潟に到着となります。この2つのマイクロバスですが、両便とも10月1日から8日までに西蒲区地域総務課宛てに電話で申し込んでもらい、予約して乗ることになります。定員は20名です。対象の地域にお知り合いがいましたら、このような便利な行き方もあると周知いただき、活用していただくようお願いします。</p> <p>次に、ステージイベントについてですが、マニュアルの8ページをご覧ください。ステージスケジュールですが、10時のオープニングからスタートします。越王太鼓様、Yellow Dance Studio様、稲島保存会様、越後傘ぼこ盆唄保存会様、フリーダム潟東様、よさこい楽舞 KATAHIGASHI 様、潟東太鼓 希龍会様、神楽倶楽舞様、中之口ジュニアブラス様、ジュネス様、東町神楽会様、間瀬保存会様と間瀬民謡踊り愛好会様の順番で、ステージイベントを実施してもらおう予定です。司会は、昨年、自治協の研修で講師を務めてくださった、有限会社ナマラエンターテインメント代表の江口様です。</p> <p>続きまして、当日のプログラムですが、別紙2のとおりですのでご覧ください。プロジェクトチームミーティングで協議し、目標来場者数が1,000人なので、1,000枚印刷する予定です。</p> <p>チラシを改めてご覧ください。下の方にステッカー、「#にしかんぐー」のステッカーのイラストがありますが、丸いステッカーを皆さまに配る予定です。「#にしかんぐー」とは、堀区長が発案した言葉ですが、せっかくなので、今回ステッカーにして、来場した方全員に配布します。もらえない人が出ないように、1,500枚印刷する予定です。企画広報部からは以上です。</p> <p>続いて、物品調達部の大橋委員、お願いします。</p>

(大橋委員)

どうもご苦労さまです。物品調達部から、今までに決定した内容についてお知らせします。

前日・当日の委員の皆さまの役割、そして、物品の回収関係について、説明します。まず、前日の10月18日の金曜日は、委員の皆さまは9時30分までに城山運動公園にお集まりいただき、午後3時まで屋内コートのブース区割りや物品の運搬、判別用のテープ貼りといった作業をお願いします。

ただし、②吉田チームと記載のある皆さまは、潟東の三方倉庫へ9時30分に集まっていただき、そこから物品を城山運動公園へ持ってきていただく対応をお願いします。

午後3時には、ブース出店者が会場に来て、前日準備を行います。

本番の当日、10月19日、土曜日については、2ページをご覧ください。早いのですが、7時半に集合をお願いします。まずは、食のブースや本部など、屋外のブースのテント設置を行い、8時には屋内コートに委託業者が机やいすを搬入し終わりますので、各ブースの区画へ配布します。8時30分には、ブース出店者が会場に入り、ブース設営を行っていきます。9時には消防車といった展示車両が乗り入れし、お願いしたボランティアの方も集合します。9時20分に全体ミーティングを行い、10時からイベントがスタート。午後3時に終了という日程です。来場者の帰宅状況を見ながら、吉田会長が物品回収スタートの全体アナウンスを行いますので、その後に物品の回収作業をお願いします。各ブースの出店の片づけについても、この全体アナウンス以降でお願いします。

3ページをご覧ください。当日の委員、ボランティアの皆さまの役割分担についてです。ご自身の役割を確認ください。当日の物品回収時の役割分担については、5ページに載っていますが、基本的な流れとしては、出店者が机、いす、テントなど畳んだ状態で、スタッフに声がけをします。スタッフは、物品の数をチェックするのですが、数と種類を確認して、オーケーであれば出店者は各自持参したものを片づけて解散となります。スタッフは、確認が終わりましたら、物品を所定の回収場所へ戻します。ですので、回収場所で確認してオーケーであれば、私を呼んでいただき、最終チェック後に倉庫など所定場所へ戻します。屋外ブースと屋内コートのそれぞれ担当を記載しています。記載のない委員の方は、各出店ブースで片づけなど行っている最中かと思しますので、各自片づけが終わり次第、物品回収作業のお手伝いをお願いします。特に、屋内コートについては、点線の四角内に記載のとおり、いすやテーブルに赤・青・緑のテープが貼ってありますので、貼っていないものもありますので、4種類の物品があります。戻す場所が異なりますので、混ざらないようにお願いします。また、返却前にそのテープをはがす作業もあります。ただし、巻コミ協の青テープは、そのままでもいいということです。そして、吉田チームは、巻コミ協の関連物品を最終チェックして、潟東へ戻すということになります。6ページをご覧ください。城山の地図のうち、黄色の屋外ブースでは、田中副会長と岩崎委員が物品を集めて確

	<p>認し、左側の赤枠内の回収時軽トラ等配車計画のところですが、岩崎委員と上原委員に軽トラを用意してもらっていますので、そちらを使って元へ戻します。城山のホッケー場の倉庫です。それから、屋内コートの子丸のところには唐澤委員が立って、赤テープが貼ってある備品の数や種類をチェックします。八百板委員と古島委員の軽トラを使って、城山のホッケー場倉庫に戻します。それから、屋内コートの子丸のところは石田委員が立ち、青テープの物品の回収確認を行って、最終的には巻コミ協が用意したトラックで瀧東の三方倉庫へ返却します。資料下部の子コート内の図をご覧ください。屋内コートの子丸のところは渡辺委員が立っており、緑テープの物品の回収確認を行い、左側にある黄色の救護室へ返却します。最後に、屋内コートの右上、丸で示した部分には田中久美子委員が立って、テープが貼っていない、業者物品の回収確認をします。</p> <p>簡単ですが、説明は以上です。ご自身の役割について、資料をよくご覧いただければと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>当日ボランティアの方の資料については、ボランティアを選出いただいた委員の机の上に置いてありますので、ボランティアの方に渡していただくようにお願いします。配布の際には、内容の説明もお願いします。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございました。いくつか連絡、補足があります。</p> <p>まず、鈴木委員が説明した、当日プログラムですが、本日配布の物は事務局が作成した案ですので、これをもう少し見やすく、おしゃれに加工してもらう予定です。本日完成版をお配りできず申し訳ありませんが、ご承知おきください。</p> <p>また、当日は、委員とボランティアの方へ、お茶1本とスポーツドリンク1本、ゼリー飲料1つを配布します。その他の飲み物や昼食などは、必要に応じて各自で用意をお願いします。屋内コートの中では食べられませんので、順次休憩を取りながら、飲食ブースも出ますのでお願いします。前日準備では、飲み物などは出ませんので、各自で準備をお願いします。また、持ち物についてですが、軍手やタオル等も各自で用意をお願いします。</p> <p>この資料を見ても、想像が付きにくいと思います。前日準備では、ある程度、動線確認や予行練習する時間が取れると思いますので、そこで不安を解消いただければと思います。</p> <p>天気は、長期予報見ると今のところ晴れになっていますが、まだ分かりません。当日は調整できる服装で来るなど、体調管理もお願いします。</p> <p>全体を通して、なにかご質問はありますか。</p> <p>鈴木委員、お願いします。</p>
<p>(鈴木委員)</p>	<p>先般、エコドライブの話をしました。皆さまからも忘れずに持ってきていただきたいというお願いです。持ってきて良いもの、だめなもの、ルールがあります。また、基本的には1人1品なのですが、委員が持ち込むものについては、1品以上でも構いませんので、ルールに当てはまるものをたくさん用意しておきたいと思いますので、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。</p>

	<p>します。以上です。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>当日は 3 時から片付けを始めますが、場合によっては、まだ賑わっている可能性もあるので、先ほど大橋委員から話がありましたが、私の方で片付け開始の全館放送入れますので、それまでは決して、お客さまがまだいるのに片付けをしないようにお願いします。</p> <p>万が一、来場者やスタッフなど具合が悪くなったら、すぐ近くのスタッフに言うとともに、倒れるといったことがあれば救急車呼ぶ、ということで対応していただきたいと思います。よろしくお願いします。</p> <p>当日は、大体 3 時に催しが終わり、5 時を目途に解散したいと考えていますが、部会と全体会も行いますし、潟東の倉庫と西川コミ協への物品返却もありますので。早退される予定がある方は、予め、事務局へ連絡をお願いします。以上です。</p>
<p>(古島委員)</p>	<p>ライフフェス田のパンフレットですが、非常に素晴らしい出来になっております。目標 1,000 人で、人数が来ないことには始まりませんので、改めて、所属のコミ協等々での PR、お誘いをお願いします。以上です。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>当日の服装は自由です。私の方で、緑色のワンポイントを入れた T シャルを作ってみようと思っています。購入は任意ですが、もしよろしければよろしくお願いします。</p> <p>他に無いようでしたら、本件は終わりたいと思います。</p> <p>報告 (4) を終了します。</p> <p>次に、その他、西蒲区の課題・地域の情報などです。</p> <p>初めに、「ぐる～んとつながれ 西蒲 9 コミ協大運動会 IN 城山」について、若杉委員より説明をお願いします。</p>
<p>(若杉委員)</p>	<p>皆さま、お疲れさまです。令和 4 年度の自治協議会提案事業を引き継ぎ、昨年度から西蒲区スポーツ協会の主催で開催しています、「第 3 回ぐる～んとつながれ 西蒲 9 コミ協大運動会 IN 城山」のチラシができましたので、ご案内します。</p> <p>日程は 11 月 24 日、日曜日の午前中を予定しています。会場は、昨年度同様、城山運動公園の屋内コートです。申込み締め切りは、10 月 21 日となっています。昨年度と異なる点としては、新しい種目が追加となります。個人種目としてはカーリングホッケーです。西蒲区がホッケータウンに認定されたということで、ホッケー競技を追加しました。その他、体力測定や、団体種目としてはムカデ競争や十字綱引きなど、やる側も見ている側も楽しめる内容になっています。</p> <p>ご都合つく方は、ご近所の方などお誘い合わせの上、ぜひご参加いただき、地域の輪を広げていってもらえると幸いです。各コミ協からも奮ってご参加くださいますよう、お願いします。年齢は問いませんので、子どもたちからも、多くのご参加をお待ちしています。よろしくお願いします。以上です。</p>

<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございました。今ほどの説明について、なにかご質問はありませんでしょうか。</p> <p>前期の自治協提案事業を引き継いで 2 年目になります。ぜひ皆さま、特にコミ協から出ている皆さま、チームを集めていただき、参加をよろしくお願いいたします。また、他の団体から出ている方も、ぜひ所属団体へ PR していただき、盛り上げてくださいますようお願いいたします。大変ありがとうございました。</p> <p>本日の配布資料にもありますが、現在、西川の「越後にしかわ時代激まつり」、自治協の「にしかんライフフェス田」、巻の「だがしや楽校」「多加良まつり」、そして、峰岡の「角田山麓矢垂の郷フェスタ」の 5 つのイベントで応援隊を募集です。</p> <p>現在の申し込み状況を、古島委員、石田委員、上原委員より、順番にお願いします。</p>
<p>(古島委員)</p>	<p>古島です。越後にしかわ時代激まつりについては、まだ応募はありません。大河ドラマと同じような裏方を見ることができるというメリットもありますので、ぜひ応募をお待ちしています。以上です。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございます。質問は最後にまとめてお願いします。</p> <p>続きまして、にしかんライフフェス田について、私から。現在、募集中ですが、まだ応募はありません。皆さまからの PR もよろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして、石田委員、よろしくお願いいたします。</p>
<p>(石田委員)</p>	<p>多加良まつりは、10月3日まで募集しています。今のところまだ参加者はいません。この催しは、43 店舗ぐらいのいろいろな商店が出て、5,000 人ぐらいお客がいらっしゃって、商店街が賑わいます。ぜひ、お手伝いをお願いします。</p> <p>続きまして、だがしや楽校は、10月20日に巻神社にて、コミ協の教育委員会が実施します。応援隊の方には、おもちゃ作りのアシスタントなどをお願いする予定です。こちらについても、例年 150 人ぐらい来場者があるのですが、スタッフが 5~6 人なので、人手が足りていません。ぜひ、参加していただきたいと思っております。募集期間が 9 月 30 日までとなっていますが、場合によっては、多加良まつりと同じように 10 月 3 日ぐらいまでに延ばそうと思っておりますので、ぜひコミ協まで連絡をお願いします。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>続きまして、上原委員、お願いします。</p>
<p>(上原委員)</p>	<p>上原です。矢垂の郷フェスタは、じよんのび館の道路を挟んだ向かい側が会場です。ボランティア演奏会や、最近有名になっているキッズダンスなどが行われます。これまで、峰岡・松野尾・角田コミ協の 3 コミ協で応援を出しており、人員は足りていたのですが、今回は松野尾コミ協が他のイベントがあるということで人手が足りず、募集をかけました。</p> <p>募集人数などは記載のとおりです。できれば、丸 1 日お手伝いいただけ</p>

	<p>るとありがたいです。今のところは、残念ながら応募はありません。以上です。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>ありがとうございました。今ほどの説明について、なにかご質問はありませんでしょうか。</p> <p>募集をしてもなかなか周知が図られていないという状況がありますので、ぜひ短時間でも都合がつくようでしたら、ご家族やお友だちをお誘い合わせの上、ご協力をお願いします。</p> <p>先ほど古島委員が説明した時代激まつりは、区長も出ます。多加良まつりやだがしや楽校は、巻地区のかなり大きなイベントで、震災と大雨で被害にあった石川の門前からも、毎年交流事業で来ています。ボランティアが無理でも、ぜひ様々なイベントを見に行ってくださいと思います。ありがとうございました。</p> <p>そのほか発言の事前申し出はありませんが、西蒲区自治協議会全体で議論したい課題や、皆さまにお伝えしたいことなどがありましたら、ご発言をお願いします。</p> <p>上原委員、お願いします。</p>
<p>(上原委員)</p>	<p>上原です。せっかくの機会ですので、皆さまに報告します。先日、カーリンコンの全国大会が新潟市体育館で行われました。今回、私ども峰岡地区のチームが優勝しました。</p>
<p>(会場)</p>	<p>(拍手)</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>大変おめでとうございます。ぜひ、感謝の集いの際などに、推薦していただければと思います。</p> <p>ほかにありますでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>では、本日の議事は全て終了しましたので、田中副会長から締めさせていただきますと思います。</p>
<p>(田中(弘)委員)</p>	<p>皆さま、お疲れさまでした。春先から準備をしていた、にしかんライフフェス田ですが、本当にあつという間で、来月が本番です。役割をご確認の上、よろしくをお願いします。</p> <p>さて、先週の日曜日、私が住んでいる間瀬地区で、土砂災害の避難指示が発表されました。避難所に指定されている公民館のすぐ近くをたまたま通りかかったので、速やかに避難所を開けて対応したのですが、初めての実践で、こうすれば良かったということや、地区の皆さまからもお叱りをいただいたりして、反省することがたくさんありました。やはり普段からの心構えが本当に大事だということを痛感しています。</p> <p>皆さまの地区も、突然起こりうることで、ぜひ今一度確認をすることをお勧めしたいと思います。よろしくをお願いします。</p> <p>本日はお疲れさまでした。</p>
<p>議長 (吉田会長)</p>	<p>それでは、進行を事務局へお返します。</p>

<p>事務局 (藤田補佐)</p>	<p>ありがとうございました。最後に事務局から、次回の西蒲区自治協議会について連絡します。</p> <p>次回の西蒲区自治協議会は、10月31日、木曜日の午後を予定しています。場所は、巻地区公民館での予定です。案内については、後ほど、改めて送付しますので、よろしくお願いします。</p> <p>また、このあと、各常任部会を開催します。会場は、総務部会が2階の研修室、保健福祉部会が3階の大会議室、まちづくり・産業部会が3階の視聴覚室です。なお、常任部会の開催の時間は、おおむね10分後の午後3時を予定しています。お手数ですが、お手元の名立てを持ってご移動をお願いします。</p> <p>それでは以上をもちまして、令和6年度第6回西蒲区自治協議会を終了します。お忙しいところ大変ありがとうございました。</p>
-----------------------	--